

植生アドバイザー育成講座

募集案内

みどりの環境創造を実行できる人材を育成します。

※環境省・農水省共管の人材認定等事業に「植生アドバイザー育成事業」として登録済
<http://www.env.go.jp/policy/edu/reg/>

近年、地球規模の環境問題や生物多様性の問題などが、ますます重要な課題となっています。「人と自然が共生できる」社会を実現するためには、その自然環境が持つポテンシャルを正しく把握するとともに、人間の活動が自然に与えている影響を評価しなくてはなりません。それには「植生」が重要な手がかりになります。

(一社)日本植木協会では、みどりの環境創造を実行できる専門家を育成する事を目的とし、植生アドバイザー育成事業を平成15年より毎年実施し、セミナー受講者を募集しています。

このセミナーでは、自然植生の成り立ちの理論的な学習と、実際に野山に入っていく植生調査実習の二つを併行して行います。「植生」をきちんと理解し、自然界に生育する植物からその場の環境条件を読み取れる力を持つこと、それが基本と考えるからです。

壊されてしまった自然環境を復元するといった新たな緑化工事においても、植物種が本来持っている生物的特性を生かした適正な設計が求められています。その知識と技能を有する人材を育成し、みどりの環境創造を通じて地域社会に貢献することを、このセミナーは目的としています。



植生調査

セミナープログラム

植生アドバイザー育成講座は全3コースで構成されています。各コースは基礎編から実践へと段階を追って組んでいるため、Aコースから一年ごとに受講したうえで、コース毎の審査を受けていただきます。全3コースを終了したのちに認定試験に合格すれば、「植生管理士」の称号が付与されます。

A 植生調査コース

植生学の基礎、日本の植生について、植生調査とデータ解析 ほか

B 植生景観調査コース

植生景観の基礎、地域政策論、植生景観調査とデータ解析 ほか

C 植生復元・モニタリングコース

施工現場における生態学的緑化方法、潜在自然植生に基づいた植栽計画について ほか

修了

※主催者発行の植生アドバイザー育成セミナー修了証が交付されます。

認定試験

※筆記試験形式で年一回実施。合格者には「植生管理士」称号が付与されます。

募集対象

植生に配慮した設計施工を行う設計者・施工業者、官公庁職員、植物材料の生産者
林業・農業・園芸・造園など植物に関する大学に在籍ないし卒業した者
または同様の実務を三年以上経験し同等の技術と知識を有する者

運営主体

(一社)日本植木協会 / 東京農業大学 総合研究所 みどりの環境創造研究部会

修了証の発行

三つのコースすべてを履修した受講者には、
(一社)日本植木協会と 東京農業大学 総合研究所 みどりの環境創造研究部会による
セミナー修了証が授与されます。

研修風景



植生調査



講義風景



標本作成



植生復元実習

お問い合わせ

募集内容についてのお問い合わせは

(一社)日本植木協会 TEL : 03-3586-7361 FAX : 03-3586-7577
URL : www.ueki.or.jp までお願いいたします。

※応募フォームもこちらからダウンロードできます。